



CHATEAU DE BEAUREGARD-DUCOURT

シャトー・ド・ボールギャール・デュクール
アントル・ドゥー・メール



当家が1973年に購入した、この歴史的なドメーヌの邸宅からは、アントル・ドゥー・メールの南向きの丘に広がるシャトーのぶどう畑が一望できます。特徴的な形状と粘土・石灰質の土壤に恵まれた畑は水はけが良く、ぶどうが見事に熟します。

ぶどう畑

地域：フランス、ボルドー、アントル・ドゥー・メール

栽培面積：17.5 ha

土壌：粘土石灰質

品種：セミヨン、ソーヴィニヨン・ブラン

栽培方法：減農薬栽培、グイヨ剪定、草生栽培、除葉、果房の間引き

栽培責任者：フィリップ・デュクール

醸造

収穫：涼しい朝のうちに機械にて

マセラシオン：ぶどうの成熟状態によって数時間のマセラシオン・ペリキュレール（果皮浸漬）を実施したあと圧搾

発酵：低温（12℃）にてアルコール発酵を開始。徐々に温度が上昇し、20℃にて発酵終了

熟成：温度制御ステンレスタンクでシュール・リ製法で熟成

平均年間生産本数：135,000 本

ウノログ：ジェレミー・デュクール

テイスティング

色調：緑がかった淡いイエロー

香り：白い花と柑橘類

味わい：花の風味とのバランスが良い。上品な余韻

フードペアリング：アペリティフとして。魚、魚介類

